

全国技術事務所による 不具合堤防勉強会（第1回）を開催

H29.10.12-10.13

～さらなる堤防点検技術の向上を目指した施設の整備に向けて～ 近畿技術事務所

不具合堤防勉強会の位置づけ

不具合堤防勉強会は、不具合堤防の整備が現在、東北、関東、中部、九州の各技術事務所で計画が進められているなかで、それらの技術事務所において個別に整備するにあたり、情報共有をし、かつ全技術事務所として、実現場における河川管理施設が常に適切な状態に保たれるように、点検技術の向上を目指して、一堂に会し開催するものであります。

近畿技術事務所は、既に不具合堤防を整備し、不具合堤防を活用した講習会等を実施しているので、第1回目の勉強会を近畿技術事務所で開催しました。

研修用不具合堤防は、経験の浅い担当者でも不具合を実際に「見て」「触れて」堤防の点検技術を学べる施設として、平成26年度に他地整に先駆けて近畿技術事務所に設置したもので、近畿地方整備局主催の研修や講習会等で活用しています。

■開催場所：近畿技術事務所講堂、不具合堤防

■開催日：平成29年10月12日（木）13:30～17:15（実際の不具合堤防講習会の内容を見学）

平成29年10月13日（金）9:00～12:00（不具合堤防の整備の経緯、各地整の計画状況について討議）

■幹事：関東維持管理技術センター（関東技術事務所）

■構成員：各技術事務所担当課（オブザーバー：国総研、土研、本省）

不具合堤防勉強会（第1回）の開催状況



不具合堤防での講習状況を見学

【主な意見交換内容】

①不具合事象の選定について

近畿地整から、管内で発生頻度の高い不具合事象の中から河川技術伝承会、本局、現場の担当者が何度も議論を重ねて選定した内容を説明し、意見交換を行った。

②不具合事象の再現方法について

近畿地整から、不具合発生メカニズムを十分理解した上での再現方法を説明し、意見交換を行った。

③各地整の整備状況について

各地整の整備の計画等の情報共有を行った。

不具合堤防の整備についての討議では、不具合事象の選定や再現方法等について活発な意見交換が行われ、土研からも、「各地整での不具合事象の再現にあたっては、各地整の地域性や災害事例を踏まえ、様々なメカニズムが想定される為、各地整の特性を活かした事象を検討して欲しい。」という助言を頂きました。

今後も国総研、土研から助言を頂き、不具合堤防勉強会を進めて行く予定です。



全体での意見交換会の様子

【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 近畿技術事務所 品質調査課

〒573-0166

大阪府枚方市山田池北町11-1 TEL 072-856-1941(代表)

